

日本橋室町三井タワーは、日本橋再生計画の取り組みの中での第2ステージとして、このたび竣工。低層階に商業施設、高層階にオフィス等を配置した大規模複合ビルとして計画。オフィスは、「充実したビジネスライフの実現の場」であるとし、共用スペースには多彩なオフィスサポート施設が用意されています。照明はLEDシステム天井器具600グリッドを採用し、照明制御にはT/Flecsシステム+スマートアイセンサーライトを装備して快適な省エネを実現しています。

日本橋再生計画第2ステージの旗艦プロジェクトで、日本橋らしい伝統と高度防災機能を備え、オフィス・商業・広場空間・ホール等で構成する大規模複合ビルです。南側には大屋根を配した広場空間、低層階は31店舗出店の商業エリア、上層階にはオフィスフロアを配置。4バンクに分かれた19フロアのオフィスは、専有面積4,300㎡、都心最大級のフロアプレートで多彩なテナントニーズに対応可能としています。



【物件概要】

所在地：東京都中央区日本橋室町3-2-1
 建築面積：8,574.20㎡
 延床面積：166,727.99㎡
 構造・規模：鉄筋造、鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、地下3階、地上26階、塔屋1階
 施主：日本橋室町三丁目地区市街地開発組合（事務局：三井不動産㈱）
 基本設計：㈱日本設計
 実地設計：KAJIMA DESIGN
 デザイナー・アキテクト：ペリクラークペリアーキテクトツ+ペリクラークペリアーキテクトツジャパン(株)
 ライティングデザイン・広場環境演出：㈱内原智史デザイン事務所
 施工：鹿島・清水・佐藤工業特定業務代行共同企業体
 竣工：2019年3月



オフィスフロア LEDシステム天井器具600グリッド2灯用+T/Flecs・スマートアイセンサーライトを採用①④

1台ずつ制御可能な「T/Flecs」+撮像センサーの「スマートアイセンサーライト」を採用し、快適かつ省エネを実現。

7階～25階のオフィスフロアの照明は、建築モジュールや建築設備などに高い適応性と省エネ性を発揮するLEDシステム天井器具600グリッド2灯用（白色4000K、演色性Ra83）を採用しています。照明制御は、照明器具を1台ずつコントロールする「T/Flecs」と、画像による人の微動を検知+明るさ検知する「スマートアイセンサーライト」を導入しきめ細かな省エネを実現。スマートアイセンサーライトは、1台で7.2×7.2mの範囲をカバーし、照明器具は1台当たりの出力を上げた高光束仕様としたことにより7.2×7.2mの範囲を4台×2列の計

8台という、通常のオフィス空間の半分だけの設置台数で必要照度を満たしています。このため器具1台当たりの空調リターン面積を大きくする必要があり、通常より大きな開口を空けて対応しています。同時に器具高さも低くして天井内スペースを広く有効に使えるようにし、また、電源線、信号線の端子もコネクター式を採用して省施工に貢献しています。各階のオフィス執務室は、あらかじめ設定した机面上照度700ルクスを確保しながら、明るさセンサーで昼光を検知して適切な照度環境になるように照明器具を制御し、快適かつ無駄なく省エネを実現しています。



③ LED屋内用ライン器具

② 電源別置形LEDライトエンジンダウンライト



1台当たりのスマートアイセンサーライトで、LEDシステム天井器具600グリッドを8台検知①④

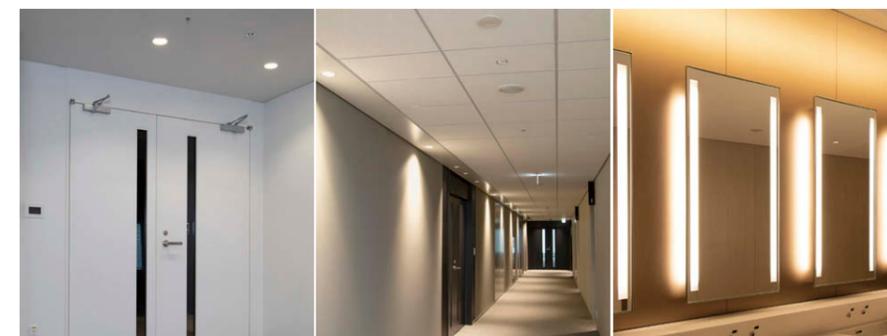


設備ユニット（空調、照明、防災）を集約したLEDシステム天井器具600グリッド2灯用①



微細な人の動きを検知できるスマートアイセンサーライト④

出入口周辺の壁面に設けた照明用壁スイッチ



(左) オフィスフロアの出入口の天井に設置したLEDダウンライト② (中) 人感センサーによる点灯・減光制御の廊下の照明 (右) LEDライン器具を中心に採用したトイレ洗面所の照明③

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名 (品名)	形名	台数	備考
オフィスフロア	① LEDシステム天井器具(T/Flecs仕様) □600	LERC-62602W-MD9 (特注・改)	3,844	消費電力：51.0W
	② LEDダウンライト (T/Flecs仕様)	LEDD-17011MD9 (特注・改) + LERI20/29W-H34GH40	194	消費電力：31.9W
	③ LED屋内用ライン器具	LEDL09501W-LD9 (特注・改) Ra95仕様	314	消費電力：22.5W
	④ スマートアイセンサーライト	TTFCA03A	601	—